

# 校長室だより



令和6年1月26日

No.28

冬真っ盛り。寒さ真っ盛り。地方によっては雪真っ盛り。こんな時に降ってほしくはない北陸、能登地方で大雪なんて…。季節柄、仕方ないとはいうものの、何とかならないものかと思ってしまいますね。せめていろいろな状況が改善されて寒さや衛生状態を気にしないですごせることを祈りたいと思います。

今週は給食週間です。戦後、給食の再開のためにアメリカの団体から物資が寄贈された日（昭和21年12月24日）にちなんで、冬休みを避けて一か月後のこの時期を給食週間として定め、全国で給食や食育について考えましょうということです。これがいわゆる「ララ物資」（LARA=Licensed Agencies for Relief in Asia：アジア救済降雪団体）で、戦後の食糧難の時代に寄贈された食材によって学校給食が始まったんですね。当時は味噌汁とミルク（脱脂粉乳）という献立だったそうです。このララ物資はまずアメリカから船で横浜港に運ばれ、そこから全国に送られていたそうです。そんなことをきくとますます興味深いですね。

ほんごうでも2階ホールで毎年恒例の「給食週間コーナー」が開設され、「給食ができるまで」や「食材体験」「献立コンテスト」などが写真で紹介されています。また、調理員さんへの感謝の手紙ポストが給食室前に設置されています。日頃からみんなが大好きな給食ですからますます関心が高まります。（詳しくは学校ホームページにも掲載されています。そちらもご覧ください。今週の献立も、焼き魚、すいとん、スパゲティナポリタン、すき焼き（すき焼き風煮）など、給食開始時や地元横浜にちなんだ献立が並んでいます。朝の会の「献立発表」も盛り上がりそうです。

先日報道番組で「給食で好きな献立ランキング」をやっていました。今の子どもたちと昭和世代と比較すると…

	子どもたち	昭和世代
1位	揚げパン	揚げパン
2位	フルーツポンチ	カレーライス
3位	カレーライス	ソフト麺
4位	冷凍みかん	クジラの竜田揚げ
5位	鶏のから揚げ	ミルク



ある日の検食。特食も検食します

だそうです。もう現在はほとんど目にしないものもありますが、揚げパンやカレーライスは強いですね。年代を超越してというところがすごい。みなさん個人のランキングと比べていかがですか。（私は子どもの頃はカレーソフト麺が好きでした。）

ランキングも変わった点がありますが、給食に関する考え方が変わったところもあります。空腹を満たす、栄養をとる、などから、今は食事を楽しむ習慣をつけるとか文化を考えるなど目標も変わっています。いずれにしても、昔も今も子どもたちにとって「楽しい給食」は変わりないようですね。